

まんすりー 全旅連情報

全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4F

TEL 03-3263-4428 / FAX 03-3263-9789

発行日: 令和3年12月1日 発行人: 市川 正 印刷: 山陽印刷株式会社

12月号 2021

Vol.304



「宿ネット」 <http://www.yadonet.ne.jp/>

- | | | | |
|----------------------------|---|--------------------------|---|
| 第99回「全旅連全国大会in福島」開催 | 1 | 第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介 | 5 |
| 東京電力福島第一原発の視察／緊急要望活動／委員会開催 | 3 | 全旅連女性経営者の会(JKK)定例会議 | 6 |
| 秋の叙勲・褒章／令和3年度生活衛生功労者表彰 | 4 | 全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス | 7 |
| 第25回「人に優しい地域の宿づくり賞」募集 | | 全旅連協定商社会名簿 | 8 |

第99回「全旅連全国大会in福島」開催

『観光福光(復興)絆をありがとう そして未来へ』

「持続可能な宿を目指す」など10項目の決議採択
新たに「宿泊業界のデジタル化の推進」加わる



あいさつする多田会長と開会の言葉を述べる小井戸福島県理事長(大会実行委員長)

全旅連は10月25日、福島県いわき市のスパリゾートハワイアンズで第99回全旅連全国大会を開催した。大会テーマを「東日本大震災から10年『観光福光(復興)絆をありがとう そして未来へ』」とし、本年度もまた前回に引き続き、新型コロナウイルス感染症防止のため無観客で実施し、組合員にはYouTubeでライブ配信して伝えた。本部役員、各都道府県の理事長、関係者など約80人が出席した大会では「新型コロナウイルスや災害に負けない持続可能な宿を目指し、旅館ホテルのサービスの生産性向上と宿泊業界のデジタル化を図ろう」という大会宣言と、その趣旨に即した新型コロナや災害に負けない持続可能な宿づくりや旅館業法、風営法の見直しなど進むべき方針を示した10項目にわたる決議を採択した。

式典の前には、10分間に及ぶオープニング映像が流れ、壊滅的な被害を受けた沿岸部の光景や互いが励まし合い、支え合う強い絆を原動力にしてふるさとの復興に向かう人々の姿が映しだされた。

式典では小井戸英典福島県理事長が「10年前に福島が、そして東北全体が向かったように、全国の仲間が早急に復興に向かっていくことを祈念する」と開会のあいさつを述べ、続いて多田会長が「福島大会は、被災地の皆さまが苦しみを乗り越えてきた頑張りを肌で知ることができる、大変意義深い大会である」とし、大会テーマである『絆』に目を向け、人と人との、また、人と組織



式典の前に行われた10分間に及ぶオープニング映像では互いが励まし合い、支え合う強い絆を原動力にしてふるさとの復興に向かう人々の姿が映しだされた。その絆は復興への原動力となった。写真は心を一つにした復興祭の催し。和太鼓の音が心強く響く。



左からあいさつする厚生労働省医業・生活衛生局生活衛生課の成松英範課長。同氏は後藤茂之厚生労働大臣の祝辞も代読した。祝辞披露で紹介された岸田文雄自由民主党総裁、内田党総裁、内堀雅雄福島県知事、内田広之いわき市長

公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会への緑化推進基金の贈呈



表彰式では受賞者に対して会場から大きな拍手が送られた

との絆の大切さを強調。そして多田会長は、全旅連が行った全組織挙げての、宿泊業に対する支援強化を目指した緊急要望について触れながら、「これまでも、課題や問題への取組みの中で数々の大きな難題を乗り越えてきたが、こうした大きな『山』は結集した力を持って当たれば山は必ず動くと信じている」と述べ、さらなる結束力・絆の強化を求めた。

来賓では、厚生労働省医業・生活衛生局生活衛生課の成松英範課長があいさつに続いて、後藤茂之厚生労働大臣の「組合員の皆さまには多田会長のリーダーシップのもと、連合会を中心に持てる力を結集し、業界のなお一層の振興と発展に尽力されるとともに、引き続き衛生水準の向上に力添えをいただくようお願いしたい」とした祝辞を代読した。

祝辞披露では、岸田文雄自由民主党総裁の「今後コロナウイルスとの戦いに打ち勝つための政策を迅速かつ

賞のプレゼンターと一緒に喜びの受賞者



受賞者を代表して登壇する左から土田耕一(福島県)、竹内順一(茨城県)、中村実彦(長野県)の各氏

「人に優しい」賞表彰

厚生労働大臣賞のホテル
ゆがふいんおきなわ全
旅連会長賞のホテル松本
楼(群馬県)



選考委員会賞のサポ
ート員南知多(愛知県)
観光経済新聞社社長賞
の福島県組合青年部



大会宣言と決議を
行う堀田秋田県
(左)佐藤康岩手県
(右)の両理事長
大会宣言と決議は
拍手をもって採択



左から次期開催地を発表する西海副会長
(会長代行)、万歳三唱を行う福士青森県
理事長、式典を締める佐藤山形県理事長



いわき市の力強く復興に向かうオープニング映像



あの日いわき市を巨大津
波が何度も襲い、沿岸部
は壊滅的な被害により瓦
礫の山と化した。いわ
き市は震災被害を乗り越
えて復興の道を歩き続け
る。ふるさとの復興を
願って人々は励まし合
い、支え合った。その絆は
復興への原動力となっ
た。映像は最後に「私たち
はあの日の悲しみを苦し
みを希望にかえて生きて
いく」の言葉を映したす



式典終了後には、全員が総立ちし、ライブ配信の視聴者に対して、来年には
また会えるようにと手を振って気持ちを伝えた

丁寧に実行し、再び皆さまの業界が活気づくよう全
力で取り組んでいく所存です」、また、内堀雅雄福島
県知事の「本大会を契機にさらなる衛生対策とウイ
ズコロナに対応した新しい旅行スタイルの普及と定
着が図られることを期待します」、そして、内田広之
いわき市長の「なにより新型コロナウイルス感染症
の早期終息を祈念します」とした祝辞が紹介された。

公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会への緑
化推進基金の贈呈が行われたあと、表彰式に移り、
厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰の13名、全国生
活衛生同業組合中央会理事長感謝状の33名、全旅
連会長表彰(永年勤続表彰)の役員53名、職員4名
の受賞者全員が読み上げられ、そして、第24回「人
に優しい地域の宿づくり賞」の受賞者が配信画面上
にテロップで紹介された。

続いて、堀田雅人秋田県理事長が読み上げた「持
続可能な宿を目指し、旅館ホテルのサービスの生産
性向上と宿泊業界のデジタル化に加えて、地域の経

済及び雇用の担い手としての誇りをもって経営基
盤を強化し、直面する課題の解決に努めるものであ
る」とした大会宣言と佐藤康岩手県理事長が読み上
げた「コロナや災害に負けない持続可能な宿づく
り」、「自治体との災害協定」や「宿泊業界のデジ
タル化」の推進、そして、「旅館業法や風営法の見直し」
「外国人材受け入れ」などへの取組みを謳った10項
目の決議を採択した。

式典は進み、全国大会次期開催地の発表では、全
旅連を代表して西海正博副会長(会長代行)が「次
回は100回目という記念すべき大会となる。来秋、
東京での全旅連組織挙げての開催となる」と案内。
続いて、福士圭介青森県理事長の発声による万歳三
唱で大会を祝し、式典は佐藤信幸山形県理事長の
「われわれの業界は100年以上の企業が最も多い業
種であると言われている。その個々の営業力を結集
させ、心をつなげてコロナ禍を乗り越えていきま
しょう」の言葉で閉会した。

東京電力福島第一原発の視察

全国大会翌日には東電福島第一原発を視察
福島県の復興と安全の現状の理解を深める

全旅連全国大会が開催された翌日の10月26日には、東日本大震災時に発生した津波が引き金となり水素爆発による放射能の放出など大惨事を起こした東京電力福島第一原子力発電所（以下第一原発）の廃炉に向かう現状の視察が行われた。

この視察は、福島県で開催された今回の全国大会のテーマに沿って、福島県の復興状況をより理解しようと実施され、全旅連役員ら27名が参加した。

東京電力廃炉資料館において第一原発の事故当時の様子から廃炉の概要といった映像を視聴した後に2班に分かれて第一原発に向かった。第一原発敷地内では、被ばくから体を保護するために長袖、長ズボン、マスク着用などの遵守はあるものの96%は平服で立入が可能となっている。1人ひとりが線量計を携帯し、2班が視察用のバスに分乗し、第一原発敷地内に並ぶ汚染処理水タンクを車内から見ながら汚染水の発生量を低減させる対策や地面にモルタルを吹きつけて表面を覆うフェーシングにより放射性物質を含む粉じんの飛散を防ぐ対策の説明を受けた。また、第1～第4号機を展望する高台から作業を視察するなどして、今後40年かかる廃炉作業の進捗状況の説明を受けた。

全ての視察行程を終了した後は、被ばくした線量の計測を行い全員が0.01マイクロシーベルト程度の結果が出たが、これは歯科医院でのレントゲン1回分程度に相当すると東京電力職員より説明があり、「事故から10年の間で原発敷地内の作業員や来訪者の安全を確保する努力をしてきた」と話があった。

緊急要望活動

10月31日に衆議院総選挙が終了し、政府は11月中旬にも新型コロナウイルス禍に対応するための経済対策をとりまとめるとの動きもあって、11月9日から3日間にわたり多田計介会長をはじめ、大木、田中、工藤、小井戸ら全旅連副会長、佐藤常任顧問、青年部（星永重部長）らにより40名の自民党観光産業振興議員連盟などの衆参議員に対しての緊急の要望活動が行われた。

そして、11月11日には全旅連常務理事、理事らに緊急オンライン会議への参加を呼びかけ60名が参加し、各都道府県の議員の地元において要望活動を行うよう説明を行った。また、青年部は11月16日に自民党議員への一斉陳情を行った。

要望内容は、GoToトラベル事業再開と地域観光

全旅連委員会開催

ポストコロナ委員会開催

11月10日、ポストコロナ調査研究委員会（大木正治委員長）が開催された。

恒常的な感染症対策について、都



会議の様子

道府県における第3者認証制度の有無や運用状況について確認がされた。新型コロナの感染者数が低水準にあるとはいえ第6波への懸念が国の分科会などから示されている中で宿泊業の安心・安全な営業のためにも認証制度の取得を奨励していくことがよいとされた。また、国際基準の高度な認証基準への取組や、通常時の営業に戻す過程の認証制度のあり方の実証事業が実施されたなどの情報提供が委員からあった。

需要喚起および金融対策については、9月～12月にかけての経営状況を観光庁の調査レポートなどで確認を行った。また、都道府県で行われている需要喚起策の実施状況について確認を行った。

金融機関との取引に関する状況については、10月に実施した金融対応アンケートの報告がされた。今年に入って新しい融資の相談をされた施設のうち4割弱が意向通りにいかなかったと回答があった。資金繰りにおいて新型コロナ関連融資を受けられないことは死活問題であり、継続して金融支援強化の要望を行う必要があるとされた。また、新型コロナ禍に増えた資金繰り融資の返済についても負担軽減となる要望が必要とされた。



佐々木紀先生へ要望の様子



武井俊輔先生へ要望の様子



橋本岳先生への要望の様子



常務理事・理事オンライン会議の様子

事業支援への適用拡大、金融支援策の更なる拡充、地方創生の核となる「宿泊産業」への支援として既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業の継続と予算拡充など。

栄えある秋の叙勲・褒章受章者

11月2日、3日に令和3年秋の叙勲と褒章の受章者がそれぞれ発表されました。

旅館業界より次の諸氏が、叙勲・褒章の栄に浴されました。

〈厚生労働省分〉

◇旭日双光章(生活衛生功労)

渡邊 幸一

▶海栄館(愛知県南知多町)
現全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 副会長
現愛知県ホテル・旅館生活衛生同業組合 理事長



◇旭日双光章(生活衛生功労)

吉岡 照文

▶筑波山江戸屋(茨城県つくば市)
前茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合 理事長



◇藍綬褒章(生活衛生功労)

西上 佳孝

▶旅亭 松屋本館(熊本県熊本市)
現全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 常務理事
現熊本県旅館ホテル生活衛生同業組合 理事長



◇黄綬褒章(業務精励功労)

武田 利史

▶琴平グランドホテル紅梅亭料理長(香川県琴平町)

〈国土交通省分〉

◇旭日小綬章(観光事業振興功労、生活衛生功労)

渡邊 和裕

▶ホテル山水荘 代表取締役(福島県土湯温泉) 【敬称略】

令和3年度生活衛生功労者表彰

厚生労働大臣表彰20名、中央会理事長表彰15名

厚生労働省と(一社)全国生活衛生同業組合中央会は、令和3年10月22日、令和3年度生活衛生功労者表彰者を発表、次の諸氏が受賞されました。

厚生労働大臣表彰

佐々木 英樹(北海道)
石澤 照代(青森県)
堀田 雅人(秋田県)
塚本 民雄(秋田県)
萩原 忠和(群馬県)
梅村 美成(神奈川県)
田中 正人(新潟県)
高橋 孝行(静岡県)
野村 秀光(三重県)
岸本 一郎(滋賀県)
上山 洋一郎(兵庫県)
小田 富貴子(広島県)
野村 忠秀(愛媛県)
川田 梓(高知県)
大坪 和彦(福岡県)
山口 均(佐賀県)
小川 雅代(大分県)
林 辰一郎(鹿児島県)
淵村 文一郎(鹿児島県)
清澤 正人(全旅連事務局)

【敬称略】

生衛中央会理事長表彰

福士 圭介(青森県)
中村 貞正(京都府)
永井 隆幸(石川県)
林 孝浩(北海道)
村瀬 順子(東京都)
塚野 裕喜(新潟県)
山田 晃(富山県)
熊谷 剛(福井県)
小林 磨史(長野県)
柳 一成(新潟県)
丸山 修(静岡県)
皆美 佳邦(島根県)
芝野 光(徳島県)
久保 繁幸(佐賀県)
木村 康裕(大分県)

【敬称略】

第25回

応募受付中!

「人に優しい地域の宿づくり賞」

「人に優しい地域の宿づくり賞」とは

この賞は、地域の旅館ホテル(個人参加可)や旅館ホテル組合が参加又は主催する活動で、高齢者等をはじめ、全ての人々に優しい配慮がなされており、地元の人やボランティアグループ等が、協力しておこなう下記のジャンルを対象とします。そして、その中から選考委員会が審査し、「厚生労働大臣賞」、「全旅連会長賞」をはじめ名誉となる賞を贈るものです。

実施要領

対象ジャンル

1. 特性を生かした活動(温泉、料理、まちづくり、滞在型等)
2. 経済の活性化(情報技術(IT)、施設、地域貢献等)
3. 歴史・文化の振興(イベント・祭り、趣味等)
4. 環境づくりの推進(緑化、清掃、リサイクル、環境保全等)
5. スポーツの振興(体操、ゲートボール、健康増進等)
6. 福祉の充実(健康、設備、サービス・接遇、ボランティア等)
7. 国際化の推進(インバウンド、インフラ整備等)
8. 省エネ・節電の取り組み(冷・暖房の対策、蛍光灯やLED照明への交換等)
9. 労働生産性の向上(従業員のやりがい向上、業界・地域への影響度等)
10. その他、人に優しい地域の宿づくり活動と認められるもの

応募方法

令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)に実施した活動について、都道府県旅館ホテル生活衛生同業組合に活動の概要及び内容の特徴が示されている写真を添えてお申し込み下さい(エントリー料は無料)。また、参考として新聞等の紹介記事やパンフレット類がありましたら添付して下さい(コピー等の資料はA4判に統一)。なお、電子メールでの応募も受け付けておりますので、「宿ネット」より応募用紙をダウンロードして写真や参考資料のデータと一緒に全旅連のメールアドレスまでお送り下さい。

※原則として、ご提出いただいた資料の返却はいたしません。

応募締切

令和4年3月31日消印まで有効

後援

厚生労働省

選考のポイント

1. いきがい 2. おもいやり 3. よろこび 4. あたたかさ 5. やすらぎ

表彰

令和4年秋
第100回全旅連全国大会(東京都)において表彰

- URL(宿ネット) <http://www.yadonet.ne.jp/>
- 全旅連メールアドレス ajra@alpha.ocn.ne.jp

【オリジナル エンブレム】

受賞施設又は団体にはオリジナルエンブレムが提供されるので、インターネットや印刷物等に掲載して一般消費者の認知度アップが期待できます。



全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 2022

第24回「人に優しい地域の宿づくり賞」受賞者紹介

優秀賞

割烹旅館 清都

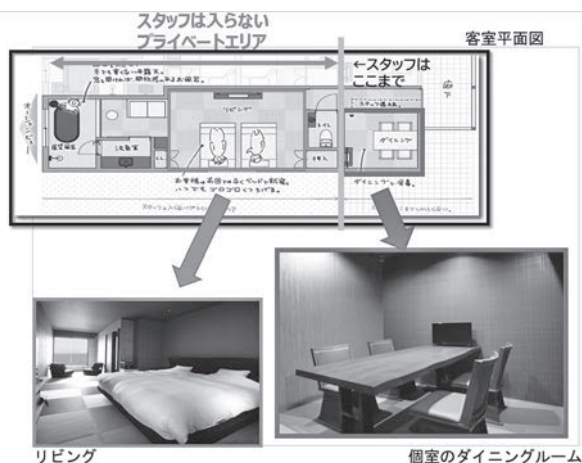
「台風被害からの復活、コロナ型非接触おこもり宿に!!」

割烹旅館 清都 (千葉県南房総市)は2019年9月の台風15号・19号、その他の災害で施設が大規模半壊となった。修繕工事は業者不足や資材不足に加えコロナ騒ぎもあって苦難の末やっとのことで2020年6月に工事に入り、7月20日のオープン。台風被害から復活してできた新しい宿は「コロナ型非接触おこもり宿」に様変わりした。

2019年台風被害後より試行錯誤しながら少しずつ営業を開始させた。お客様の要望をかなえた客室＝「コロナ禍を意識した非接触型の客室」を作ることができた。部屋でのイス席での食事を希望されるお客様に合せ、料理を提供する場所は個室のダイニングルームを設置。「部屋食のデメリットである食事の匂いのシャットアウト」を図り、お客さまからの『部屋食はだらしなく感じる』という声にも対応した。なおかつ個室ダイニングは客室の一番入口側に造り、食事提供のスタッフとの接触も最低限にし、プライベートも重視した。これはバリアフリールームも同様、ダイニングルームは車いすでの利用も可能。

客室も一新させ、畳の部屋ながら寝具はベッドとし、使い勝手の良い部屋にした。換気扇を1客室に5個、空気清浄機も一台設置し、換気も充分にできるようにと大きく開けられる窓を設置した。また、以前から要望が多かった、客室内に海に見える風呂場も完備させた。もちろん窓を大きくし、充分な換気も心がけた。

露天風呂付客室では、完全な非接触型の部屋となり、旅館到着からチェックアウト(希望により部屋での会計も)まで部屋から一切出ないお客さまも少なくない。「コロナ型非接触おこもり宿」はお客さまの評価は高く、リピート率もかなり増えたという。



リビング

個室のダイニングルーム

優秀賞

一般社団法人 雪国観光圏

「BEYOND COVID-19 コロナ禍の向こうにある時代を見据えて 雪国観光圏による新たな欧米富裕層誘客事業」

「雪国観光圏(新潟県魚沼市、南魚沼市、湯沢市、十日町市、津南町、群馬県みなかみ町、長野県栄村を圏域とするエリア)」は、豪雪地帯でありながら、縄文時代から人々が暮らしている世界でも類を見ない地域である。その地域の中核をなす12の旅館は、「雪国文化」を可視化し、欧米の富裕層が求める旅行プランに結び付けて誘致し、更にこの地帯を、日本を代表するブランド地域に育て上げようと画期的な取り組みを進めている。

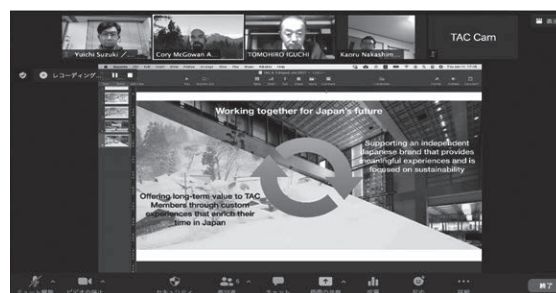
雪国観光圏で進めてきた広域連携によるデスティネーションとしての価値を高め、また同時に行政主導のプロモーションでは不可能だった品質を担保して集客に結びつけようとするもの。地域の受入体制とサービスの品質が担保された仕組みは世界的にも例が少なく、また、世界の旅行市場が停止している今に注目し、欧米富裕層マーケットを狙いに行く先進性に価値があるとした取り組みとなっている。

雪国観光圏が長年にわたって進めてきたマーケティング戦略や品質認証、また着地型旅行商品造成のノウハウを積極的に取り入れた上で、欧米を中心に日本人観光客の手配を行うランドオペレーターのミキ・ツーリストと協業し、フランス、イタリア、イギリス、ドイツ、スペインの世界5カ国の旅行エージェントに対して雪国観光圏並びに旅館の紹介をオンラインで行い、延べ250社の旅行会社にてプレゼンテーションを実施した。

「今後は宿同士の連携にとどまらず、地域資源を活用した物産品開発や人材育成の仕組みなどを進めながら、将来に起こりうるコロナ禍以降の新たな旅行マーケットを意識した取り組みも積極的にはじめていきたい」と意欲的だ。



みなかみ町「かまくら祭り」の様子



旅行会社へのプレゼンテーションの様子

R3・4年度「第2回JKK定例会議」開催 危機管理への取組みで2つの講演を実施

何があっても事業を継続させるための仕組み
「BCP」「事業継続力強化計画」への取組み



第2回定例会議の講演会であいさつする
小林JKK会長と多田全旅連会長。下段は
講演を行う篠目、村田の両講師



女性経営者の会(JKK、小林佳子会長)は10月26日、令和3年・4年度「第2回定例会議」を福島県のこいと旅館でオンライン配信(Zoom会議)で開催し、SOMPOリスクマネジメント株式会社リスクマネジメント事業本部執行役員の篠目貴大氏による、テーマを「BCPに関する講演会～BCPの理解を深め、経営に活かす～」また、独立行政法人中小企業基盤整備機構関東本部企業支援部支援推進課の村田成巳氏による、テーマを「事業継続力強化計画認定時のメリットとサポート体制について」とした2つの講演会を実施した。

BCP(Business Continuity Plan、事業継続計画)は、緊急事態(地震の発生等)においても、従業員及びその家族の安全を確保しながら自社の事業を継続することを目的として策定されたもの。また、事業継続力強化計画は令和元年7月16日に中小企業強靱化法の施行に伴ってスタートしたもので、中小企業が策定した防災・減災の事前対策に関する計画を経済産業大臣が「事業継続力強化計画」として認定する制度。いずれも目的としていることは基本的に同じ制度となっている。

篠目氏は「BCPはお客さま、従業員、その他すべての関係者を守るために欠かせない取り組みであり、また、経営力の強化にも役立てられる、マネジメントツールである」と述べ、「BCPを作るには、基本方針(人命安全、二次災害防止、事業継続、地域貢献)、事業影響度分析(目標設定＝経営影響、取引先要求事項)、リスク分析(地震・水害のリスク＝ひと、もの、かね、情報、インフラの被害想定)、事業継続戦略(再開方針設定＝どうやってギャップを解消するか)、有事対応(体制・手順＝だれが、いつ、どこで、なにをやるか)、事前対策(予防・対応、保険とリスクファイナンス)の6つのステップを踏む」と説明した。

事業継続計画(BCP)を考えるときのポイントについては、「BCPでは、経営資源の確保が大切であ

る」と述べ、①ひと(従業員、協力業者、経営者自身)、②もの+サービス(ホテル・旅館の建物、エレベーター、自家発電、ボイラ、空調などの機械設備、什器・備品、食材、リネン、商品、建設会社、工事会社、商社・問屋、銀行・信金・保険)、③お金(運転資金、災害復旧のための資金、リニューアル資金)、④情報(お客様情報、予約情報、災害に関する情報)、⑤インフラ(電力、都市ガス、LPガス、上下水道、通信、鉄道、バス、タクシー、航空などの交通機関)の確保が重要であるとした。

また、篠目氏は中小企業庁の事業継続力強化事業計画についても説明。旅館ホテル業については「人命(従業員・顧客)の安全を守る、営業を継続する(自社の経営を維持する)、顧客からの信用を守る、従業員の雇用を守る、地域経済の活力を守る、などの基本方針を進めていくためにも、はじめの一步として、事業継続力強化計画に取り組むことを勧めたい」と述べた。

村田氏はこれを受けて、第2部の講演では、単独企業では対応できないリスクに対応する連携事業継続力強化計画の策定で出てくるメリットについて次のように述べた。

◇メリットは大きく分けて次の3点を挙げることができる。①低利子融資、信用保証枠の拡大等の金融支援、防災・減災設備に対する税制措置、認定事業者に対する補助金における加点と措置、そして、おすみつきの認定ロゴの活用。②「旅館・ホテル向け災害対応マニュアル」への相乗効果。具体的には、連携計画策定における災害対応マニュアルへの効果として、災害対応マニュアルの進捗度のチェック、連携計画の具体策をそのまま災害対応マニュアルへの転用と宿泊事業、組合事業の潜在リスクの掘り起こしにそれぞれ活用できるということ。また、平時の宿泊事業への効果として、常に連携を意識した業務改善の推進、行政・組合との連携による地域貢献の推進に繋げられる。③観光庁からの防災に関する設備投資の補助金に対する効果などとなっている。

◇中小企業機構としては、危機管理の仕組みとしてこのようなサポート体制をとりながら、連携計画の策定、補助金の申請、「旅館・ホテル向け災害対応マニュアル」の作成のお手伝いをしていくことを心がけている。中小企業機構のアドバイザーと職員が皆さまのところに訪問し、組合員あるいは組合等で、実効性のある連携計画の策定支援を進めていく考えだ。問合せは、以下の電話またはメールアドレスで相談いただきたい。

中小企業基盤整備機構関東本部企業支援部
電話:03-5470-1606

メールアドレス:sodan-kantokeizoku@smrj.go.jp

全旅連会議開催

[11月]

- 10日(水)
 - 全旅連ポストコロナ調査研究委員会
- 11日(木)
 - 全旅連常務理事・理事緊急オンライン会議
- 15日(月)
 - 全旅連青年部常任理事会
 - 於:京成ホテルミラマレー(千葉県千葉市)
- 24日(水)
 - 全旅連シルバースター部会経営研究委員会
 - 全旅連情報デジタル化推進室
- 25日(木)
 - 全旅連経営基盤調査研究委員会

宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン(第2版)などについて

新型コロナ対応のガイドライン(第2版)が改訂され、また、新型コロナワクチン接種証明の利用に関するガイドラインが新たに作成されました。下記URL「宿ネット」に掲載してあります。新型コロナ感染症対策の参考にしてください。

「宿ネット」組合員専用ページ

URL: <http://www.yadonet.ne.jp/info/member/index.html>

旅館ホテルにおけるサービスの生産性に係るWebアンケート協力のお願い

全旅連シルバースター部会が担当し、令和3年度の厚労省補助事業において旅館ホテルにおけるサービスの生産性向上のマニュアルを作成する一環で今回、ネット集客とPMSの活用に関してのWebアンケートを実施いたします。組合員皆様にはアンケート回答のご協力をお願いいたします。

下記URLまたはQRコードへアクセスするとアンケートに回答ができます。

生産性に係るWebアンケート

URL: <https://forms.gle/iMdo9XNh6jqozAv26>



← WebアンケートQRコード

スマートフォンやタブレットなどで読み取れます。

※アクセスできない場合は、お手数ですが上記URLを入力してアクセスしてください。

省庁便り

国税庁

令和3年度税制改正による電子帳簿等保存制度の見直しについて

経済社会のデジタル化を踏まえ、経理の電子化による生産性の向上、記帳水準の向上等に資するため、令和3年度の税制改正において、「電子帳簿保存法」の改正等が行われ令和4年1月1日施行されます。これにより帳簿書類を電子的に保存する際の手続等について、抜本的な見直しが行われました。

改正による留意点の例) 一の取引において、見積書や注文書、請求書など複数種類の書類を授受する場合、いずれも電子データで授受していれば、その全ての書類について電子データでの保存が必要となるなど。

参考

国税庁HP 令和3年度税制改正による電子帳簿等保存制度の見直しについて

URL: <https://www.nta.go.jp/law/joho-zeikaishaku/sonota/jirei/12.htm>

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

渡邊 清一郎

「マネー獲得に動こう」

「事業再構築補助金だけど前回不採択になったのが悔しくて同じ内容で今回申請したら採択されました」という話をよく聞く。どうも、審査する側がランダムに変わることが理由のようだ。

中小企業が使える代表的な補助金・助成金のなかで近年、関与先が受けることのできたものだけでも、ものづくり補助金、IT導入補助金、持続化補助金、事業再構築補助金、人材開発支援助成金、キャリアアップ助成金、業務改善助成金、働き方改革推進支援助成金、既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業など多岐にわたる。これらに加えて各都道府県別に沢山の補助金・助成金が準備されている。

「感染症対策経費として空気清浄機だけでなく抗菌量についても認めてもらって助かった」といった声を聴くことも少なくない。

補助金・助成金については様々なサイトで紹介されており簡単に検索もできるのでしり込みせずに挑戦してほしい。

また、融資についても日本政策公庫や商工組合中央金庫が取り扱う実質3年間無利子融資について2022年3月まで取り扱いが延長される。未導入の中小企業は是非導入に動いてほしい。一般金融機関を含め無担保・無保証人(第三者)融資や有担保・無保証人(代表者についても不要)などといった今まではあまり聞いたことのない取り組みも行われている。

実際、ある県の信用組合で不動産担保・無保証人(代表者についても)金利1%の当座貸し越しが実施されたりしている。コロナ禍において債務超過の企業についても緊急融資が行われてきたのは周知のとおりだ。長年企業再生に携わってきたものにとってはにわかには信じられないことが起こっている。今後も2022年3月までは様々な施策によってマネーがじゃぶじゃぶと供給されるだろう。活用しない手はない。

質問・相談は

sero-1117@giga.ocn.ne.jp 携帯 (090-3322-7208)

または、全旅連事務局 (03-3263-4428) までどうぞ。

腸内細菌検査、ノロウイルス検査 旅館・ホテル組合員特別価格のご案内

	腸内細菌検査(検便)	ノロウイルス検査
検査項目・方法	サルモネラ菌、腸チフス菌、パラチフスA菌、赤痢菌、腸管出血性大腸菌O-157	RT-PCR法による遺伝子増幅法検査
報告日数	3～5営業日	1～3営業日
料 金	※組合員特別価格 300円/1検体(税別)	※組合員特別価格 検査料金 2,950円/1検体(税別) 検査容器代 50円/1検体(税別)
備 考	検体送料は、定期的実施分は弊社で負担いたします。追加実施分は、お客様で負担願います。	検体送料は、お客様でご負担願います。(宅配便クール冷蔵指定)

検査申込書ダウンロード 全旅連公式HP「宿ネット」組合員専用ページ
<http://www.yadonet.ne.jp/info/member/>

お 申 込 ・ JFE東日本ジーエス株式会社 食品衛生調査センター
TEL:044-328-2788 FAX:044-333-1655
お 問 合 せ <http://www.eisei-chosa.com/>

全旅連協定商社会 名簿				
協 賛	(株) トランスネット	ホテル旅館向け各種インターネットソリューション販売	〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-1 三恵ビル8F 営業企画部 廣重 隆	TEL 03-6891-7200 FAX 03-6686-1039
	ソニー生命保険(株)	生命保険コンサルティング他	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル31F 東京中央LPC第3支社部長 中野秀嗣	TEL 03-4334-5203 FAX 03-4334-5213
	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	損害保険	〒150-8488 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 マーケット開発部 市場開発室 竹中理恵	TEL 03-5789-6354 FAX 03-5789-6449
	(株) 丸八真綿	丸八真綿寝具販売他	〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町81-7 ホテル旅館事業部 副課長 玉木信安	TEL 028-663-6166 FAX 028-663-6238
	(株) リクルート	旅行雑誌じゃらん、じゃらんnet等	〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキョウサウスタワー 旅行営業統括部 営業推進部 営業企画グループ 酒井宏明	TEL 03-6835-6240 FAX 03-6834-8784
	(株) セラミックテクノロジー	客室木部白木再生、各種浴場等の各種再生	〒414-0055 静岡県伊東市岡1274-9 松坂博行	TEL 0557-48-6026 FAX 0557-38-6557
	ミサワホーム(株)	旅館ホテル客室等のリフォーム・新築	〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 法人営業部 法人推進課 五十嵐忠勝	TEL 03-3349-8044 FAX 03-4570-5668
	(株) 第一興商	カラオケ機器(DAM)音響・映像関連機器	〒141-8701 東京都品川区北品川5-5-26 営業統括本部 特販営業部 営業2課 関口雅弘	TEL 03-3280-6821 FAX 03-3280-0862
	(株) コジマ	家電製品全般	〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-49-7 池袋パークビル5階 営業本部営業部 法人営業室 主任 原 智一	TEL 03-6907-3116 FAX 03-6907-2996
	東京海上日動火災保険(株)	旅館賠償責任保険	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエアWEST9階 旅行業営業部 営業第一課 副主任 佐々木可菜	TEL 03-5537-3491 FAX 03-5537-3471
	AIG 損害保険(株)	組合員向各種損害保険	〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-3-20 神谷町MTビル6F ディストリビューション部門 大平美菜子	TEL 03-6848-8835 FAX 03-6689-2025
	楽天グループ(株)	予約サイト楽天トラベル等	〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-14-1 楽天クリムゾンハウス トラベル事業 ホテル旅館コンサルティング部 ジェネラルマネージャー 永富文彦	TEL 050-5817-3369 FAX 03-6670-5253
	(株) 宿研	web集客コンサルティング	〒220-8120 神奈川県横浜市区西みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F 新規営業本部 営業推進室 統括マネージャー 北園勇人	TEL 045-227-6505 FAX 045-227-6507
	(株) シーナッツ	予約・販売管理システムTL-リンカーン	〒108-0023 東京都港区芝浦3-12-7 住友不動産田町ビル4階 システムソリューション本部 営業G 宮崎恵利香	TEL 03-6835-8420 FAX 03-5476-8898
	(株) JTB(るるぶトラベル)	宿泊予約サイトるるぶトラベル	〒140-8602 東京都品川区東品川2-3-11 JTBビル15階 Web販売部 戦略担当部長 伊藤 清	TEL 03-5796-5666 FAX 03-5796-5986
	ヤフー(株)	「Yahoo!トラベル」による集客支援提案	〒102-8282 東京都千代田区紀尾井町1-3 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー 予約統括本部 営業本部トラベル営業部 森 浩一	TEL 03-6898-3466 FAX 03-6685-0080
	(株) ネクシーズ	LED照明、業務用冷蔵庫、空調などの省エネ商材のレンタル事業	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-4 ネクシーズスクエアビル 業務本部 営業企画課 佐々木 龍	TEL 03-6415-1210 FAX 03-3770-2307
	(株) エス・ワイ・エス	自社HP予約エンジン「OPTIMA」	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル3F 取締役 新名俊一郎	TEL 03-3486-1070 FAX 03-3486-1071
	(株) Ctrip International Travel Japan	中国インバウンド予約サイト「Ctrip」	〒542-0085 大阪府大阪市中央区心斎橋筋2-4-9 戎橋ビル9階 ホテル事業部 統括部長 有田壮志	TEL 06-6210-2367 FAX 06-6210-2369
	日本テクノ(株)	高圧電気設備保安管理・点検電気料金削減コンサルタント	〒163-0651 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル51階 営業推進部 MC・東日本営業課 係長 相川 淳	TEL 03-5909-5389 FAX 03-5909-5379
	(株) パラダイムシフト	オールインワン業務支援ソフト「レップチェッカー」	〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-3-6 パラダイムシフトビル 営業部 部長 古瀬路里	TEL 03-5825-9970 FAX 03-5825-9971
	住友林業(株)	旅館・ホテルリフォーム新築、造園	〒100-8270 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館 住宅・建築事業本部 市場開発部 副部長 杉本貴一	TEL 03-3214-3860 FAX 03-3214-3861
	(株) ミツウロコヴェッセル	高圧電気、動力(低圧)電気、従量電灯電気の販売	〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 電力・都市ガス営業部 課長 石井万正	TEL 03-3275-6316 FAX 03-3275-6354
	(株) かんざし	OTAプラン作成等一括管理「かんざしクラウド」 OTA「ちこみ」一括管理「ちこみクラウド」	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-6 丸元ビル 3F セールス本部 宿泊セールスチーム チーフマネージャー 神山真一郎	TEL 03-6261-7447 FAX 03-6261-7448
	(株) 三洋	寝具(掛け布団・マットレス)のレンタル	〒150-0021 東京都渋谷区恵比寿西2-8-10 ORIX恵比寿西ビル3F コンフォートグリーン事業部 営業主任 山本宜央	TEL 03-5459-2330 FAX 03-5459-2340
	(株) ショウエイ	浴場用ろ過装置と省エネシステムおよび見える化	〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎2-6 営業1課 課長 長谷川秀法	TEL 044-589-1601 FAX 044-589-1602
	大建工業(株)	機械すきと紙材の量	〒101-8950 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 量材部 得永昭弘	TEL 03-6271-7791 FAX 03-5296-4064
	HRソリューションズ(株)	求人情報掲載サイト「旅館ホテルでおしごと.net」	〒103-0023 東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング10F 企画統括室 藤本英樹	TEL 03-3548-8212 FAX 03-3548-8864
	(株) ダイブ	旅館・ホテル向け人材サービス「リゾートバイトダイブ」	〒160-0022 東京都新宿区新宿2-8-1 新宿セブンビル10F リゾート人材サービス 東日本エリア マネージャー 馬場真悟	TEL 03-5657-3030 FAX 03-5657-3031
	(株) クリップス	Web予約サイトコントローラー「なっぴん++」 Web販売支援サービス	〒950-0915 新潟県新潟市中央区鋸西2-29-15 ピュアコートベル3F WEBサポート事業部 高澤徹也	TEL 025-290-5540 FAX 025-241-7836
推 奨	三菱電機ビルテクノサービス(株)	エレベータ設備・管理	〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 首都圏第一支社 業務部 参事 正村宗一郎	TEL 03-3803-7319 FAX 03-3803-5234
	(株) フジ医療器	マッサージチェア	〒108-0023 東京都港区芝浦3-2-16 田町イーストビル1F 商経営営業部 企業担当ユニット 鈴木哲治	TEL 03-3769-6600 FAX 03-3769-6601